

点
年
組
番
名前

一 次の「—」の引いてある漢字の読みがなを、()の中にひらがなで書きましょう。 《二点×五問》

- ① 物音 (ものおと) ② 来年 (らいねん) ③ 雨具 (あまぐ)

- ④ 緑地 (りょくち) ⑤ 時計 (とけい)

二 つぎの□に当てはまる漢字を書きましょう。 《二点×二十問》

⑫ 水 (すい) 泳 (えい) がとくいだ。	⑪ 花 (はな) 屋 (や) へ行く。	⑨ 題 (だい) 名 (めい) をつける。	⑦ 柱 (はしら) を立てる。	⑤ 野 (や) 鳥 (ちょう) の声	③ 次 (つぎ) の日	② 考えを 発表 (はつぴょう) する。	① 文 (ぶん) 章 (しょう) を書く。
		⑩ 葉 (は) 練習 (れんしゅう) する。	⑧ 詩 (し) 意 (い) 見 (けん) を言う。	⑥ 意 (い) 見 (けん) を読む。	④ 意 (い) 見 (けん) を読む。		

⑬ 体 (たい) 調 (ちょう) がよい。

⑭ 相 (そう) 談 (だん) する。

⑮ 筆 (ふで) をもつ。

⑯ 函 (と) 書 (しょ) 館 (かん) で本をかりる。

⑰ 全 (ぜん) 部 (ぶ) する。

⑱ 係 (かかり) をきめる。

⑲ タイムは十秒 (びょう) だ。

⑳ 通 (つう) 学 (がく) 路 (ろ) を歩く。

三 上の□の中の漢字と下の□の中の漢字を組み合わせて、二字のことばを作りましょう。またその読みがなを()の中に書きましょう。 《二点×五問》

食 (しょく) 買 (かい) (元)	童 (どう) 用 (よう) 由 (ゆう)	元 (げん) 氣 (き)
使 (し) 用 (よう)	自 (じ) 使 (かい)	食 (しょく) 物 (ぶつ)
自 (じ) 由 (ゆう)	自 (じ) 由 (ゆう)	童 (どう) 話 (わ)
売 (ばい) 物 (ぶつ) 話 (わ)	売 (ばい) 物 (ぶつ) 話 (わ)	童 (どう) 話 (わ)

年
組
番
名前

四 つぎのことばを漢字と送りがなで書きましょう。 《二点×十六問》

⑩ 読み 味 (あじ) わう (わう)。	⑨ じゅぎょうが 始 (は) まる (まる)。	⑧ ノートに 写 (うつ) す (す)。	⑦ トランプで 遊 (あそ) ぶ (ぶ)。	⑥ 家に 住 (す) む (む)。	⑤ 遠 (さ) く (く) を 指 (さ) す (す)。	④ 気 (あ) ら (ら) わ (わ) す (す)。	③ 夏 (お) 休 (と) ん (ん) み (み) が 終 (お) わ (わ) る (る)。	② みんなで 決 (き) め (め) る (る)。	① かきか 実 (み) の (の) る (る)。
----------------------	-------------------------	----------------------	-----------------------	-------------------	------------------------------	----------------------------	--	---------------------------	--------------------------

五 送りがなに気をつけて、—の漢字の読みがなを()に書きましょう。 《二点×四問》

花 (はな) が 開 (ひら) く (く)。	アイディアを 生 (う) み出 (だ) す (す)。	まどを 開 (あ) ける (ける)。	うでを 生 (い) かす (かす)。
------------------------	----------------------------	--------------------	--------------------

⑪ 気 (き) が 短 (みじ) かい (かい)。

⑫ 人 (し) ら (ら) 数 (べ) を 調 (しら) べ (べ) る (る)。

⑬ はしを 落 (お) と (と) す (す)。

⑭ さいふを 持 (も) つ (つ)。

⑮ 道 (い) を 急 (いそ) ぐ (ぐ)。

⑯ 体 (う) を 動 (うご) か (か) す (す)。